

順位 議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">1</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">27 番 江 口 修 一</p>	<p>1. 高田開府 400 年を契機とした各種施策について</p> <p>(1) 市では、高田開府 400 年のプレイベントとして春日山城・福島城・高田城の三大城郭に焦点を当てた施策を展開しているが、三大城郭についての今後の展開をどう考えているか。「越後上越 三城物語」と題して三大城郭を広く市内外にアピールする取り組みは考えられないか。</p> <p>(2) 高田開府 400 年祭における上越祭りや謙信公祭の位置付けはどうか。密接な連携を図り、祭り全体を盛り上げていく必要があると思うが、考えを聞きたい。</p> <p>(3) 高田開府 400 年の翌年には北陸新幹線が開業し、全国からの当市へのアクセス性も向上する。高田開府 400 年祭後も三大城郭と上越祭り、謙信公祭に焦点を当て、当市を全国に売り込む考えはないか。</p> <p>2. 県の津波浸水想定を受けた市の対応について</p> <p>(1) 県が公表した津波浸水想定図では、直江津港の南岸地域にある港町地区全体が浸水することになる。この地域は関川や保倉川に囲まれ、津波の到達時間は 10 分から 20 分とされているが、自然の高台がなく指定避難場所も少ない。市では地域住民の安全をどう確保する考えか。</p> <p>(2) 避難行動要支援者への支援策をどう考えているか。</p> <p>3. 直江津港の振興策について</p> <p>(1) 直江津港のコンテナ取扱貨物量の増加を図り、直江津港を発展させるため、コンテナバースとガントリークレーンをさらに整備するよう県に要望する考えはないか。</p> <p>(2) 上越沖のメタンハイドレート調査については、これまで直江津港が拠点として使われてきたが、他に柏崎港もある中、今後も引き続き直江津港が使われるよう、市としてどう取り組んでいるか聞きたい。</p>
<p style="text-align: center;">2</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">26 番 飯 塚 義 隆</p>	<p>1. 保倉川放水路の整備促進について</p> <p>(1) 国は保倉川放水路の整備計画を検討するため、想定される流路付近で現地調査を実施したと聞いているが、その調査内容と結果を聞きたい。</p> <p>(2) 市長は、今年 2 月に放水路の早期完成を目指す目的で設置されている保倉川放水路建設促進期成同盟会の会長に就任したが、早期完成に向けた決意を聞きたい。</p> <p>(3) 市長は、平成 24 年 9 月議会において、放水路整備により分断される地域コミュニティや生活環境の機能の補完を含め、地域の振興に向けた「まちづくりプラン」の策定が必要であること、その策定は放水路整備に関し地元から一定の理解を得た後に行うことを答弁しているが、その考えに変化はないか聞きたい。</p> <p>2. 都市計画道路黒井藤野新田線の整備促進等について</p> <p>(1) 黒井藤野新田線の整備については、北陸新幹線開業に向けた道路事業等を優先するために事業休止としてきたが、25 年度に隣接する道路の交通量調査を実施し、また、26 年度予算に用地測量等経費として約 3,000 万円を計上していることから、事業の再開と理解してよいか聞きたい。</p> <p>(2) 道路整備により、沿線町内が二分されることになるが、町内会の地域コミュニティや生活環境の機能補完について、どのように考えているか聞きたい。</p> <p>(3) 国道 253 号線から県道小猿屋黒井停車場線までの市施工区間について、県に工事移管の要望を検討するとしていたが、検討状況を聞きたい。また、要望する時期はどうか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
3 12 番 笹 川 栄 一	<p>1. 第5次行政改革大綱の策定について</p> <p>(1) 当市では普通交付税の段階的縮小によって財源不足が懸念されるが、第5次行政改革大綱ではどのように対応する考えか。また、平成26年度からの実施が予定されている、合併自治体への新たな財政支援の内容を聞きたい。</p> <p>(2) 第5次行政改革大綱の策定作業と並行して実施される歳出構造改革プランの具体的な内容を聞きたい。</p> <p>(3) 定員適正化計画では、職員数を目標年次の平成32年度に1,790人とする予定だが、単なる職員数削減ではなく、事務事業の見直しや組織再編等の仕組みを確立するために、どのように取り組んでいくのか。また、削減による市民サービス等への影響はないのか。</p> <p>(4) 公の施設の再配置について、現在までの取り組みをどう評価し、第5次行政改革大綱につなげる考えか。また、平成26年度から公共施設の解体撤去費に地方債の発行が認められるが、市としてこれを活用していく考えはあるのか。</p> <p>2. コメ政策の大転換等による当市への影響について</p> <p>(1) 国は産業政策として水田フル活用と米政策及び経営所得安定対策の見直しを行うとしているが、これによる当市の農業への影響と、今後の農業施策の展開を聞きたい。また、新制度によって農家所得がどのように変化するか、市独自の試算をする考えはないか。</p> <p>(2) 日本型直接支払制度に関する以下のことについて聞きたい。</p> <p>ア 農地維持支払と資源向上支払の違いについて</p> <p>イ 平成26年度は予算措置のみで実施し、法制化は27年度に行うことについて</p>
4 21 番 杉 田 勝 典	<p>1. 当市の地域包括ケアについて</p> <p>(1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域ケア会議の状況や今後の方向性について聞きたい。</p> <p>(2) 家族の介護に携わる人々の孤立化を防ぐため、官民協働で家庭訪問の実施や、情報交換等の場としてのカフェ開設を行う考えはないか。</p> <p>2. 特産品販売及び専門部署の設置について</p> <p>(1) 佐賀県の武雄市が立ち上げた通販サイト「ジャパン・サティスファクション・ギャランティード」へ参加し、安価に当市の特産品を売り込む考えはないか。</p> <p>(2) 消費者の嗜好を分析し、当市の商品を効果的に売り込む専門部署として「マーケティング課」等を市に設置する考えはないか。</p> <p>3. 観光振興策について</p> <p>(1) 当市の観光客に対するおもてなしの心を醸成するため「春日山城・福島城・高田城の3城おもてなし条例」を制定し、おもてなし認定証を交付する事業や、当市をPRしてもらおう観光特使を市民から募る事業を実施できないか。</p> <p>4. えちごトキめき鉄道の取り組みについて</p> <p>(1) 県は並行在来線の新駅設置を目指して調査を実施する予定だが、市として今調査をどう捉えているのか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
5 15 番 瀬 下 半 治	<p>1. 監査委員による監査結果の改善措置等への対応について</p> <p>(1) 定期監査等の結果報告には、指摘、注意、要望事項等が多くあるが、結果をどのように受け止めて改善措置を行っているのか。また、職員への指導等は具体的にどのように行っているのか聞きたい。</p> <p>2. 人的交流の促進について</p> <p>(1) 市職員の海外友好都市との研修派遣事業は中断されているが、再開する考えはないか。</p> <p>(2) 中高生を対象とした海外友好都市との交流事業を積極的に推進すべきと思うが、考えを聞きたい。</p> <p>3. 防災対策について</p> <p>(1) 無蓋の防火水槽が市内に176基存在しているが、有蓋化に向けての取り組みについて聞きたい。</p> <p>(2) 大容量の耐震型貯水槽を拠点整備し、これに上水道を直結しておくことで災害時に大量の水を確保できると考えるが、このような取り組みを推進できないか。</p> <p>(3) 災害発生時における消防団員への情報伝達手段の改善策について聞きたい。</p>
6 30 番 近 藤 彰 治	<p>1. 体育行政について</p> <p>(1) スポーツの分野において、学生の全国大会への出場者が少ない。学生スポーツ振興のため、指導者及び体育施設の充実等にどう取り組んでいるか。</p> <p>(2) 県は「新潟から世界へ夢プロジェクト事業」で競技団体に補助金を交付するなどし、その取組が成果をあげてきている。当市においても少年スポーツ育成事業や育成団体への補助を行っており、新規事業としてジュニアトップアスリート育成強化補助金も新設されたが、これまでの取組による成果を聞きたい。</p> <p>2. 安全・安心まちづくりについて</p> <p>(1) 平成25年3月定例会において、本町通りのスーパー防犯灯のカメラ機能の修繕を県に申し入れるよう提言したがその後の状況を聞きたい。</p> <p>(2) 新幹線開業で上越妙高駅を多くの観光客等が利用することになるが、安全・安心の観点から駅構内に防犯カメラを設置すべきではないか。</p> <p>3. 観光行政について</p> <p>(1) 昨年の謙信公祭の入込数が2年ぶりに20万人を超えた。これはひとえにガクト氏出演によるものとするが、ガクト氏出演による経済への波及効果を聞きたい。</p> <p>(2) 平成26年度の謙信公祭では、ガクト氏を想定したゲスト招へい委託料を計上している。ガクト氏の招へいは一過性のものなのか、市の考えを聞きたい。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
7 28 番 永 島 義 雄	<p>1. 交流人口の拡大等について</p> <p>(1) 県が事務局を務める県立武道館基本構想検討会議で、武道館の建設予定地に当市が選ばれたが、このことをどのように受け止めているか。また、武道館の誘致で教育・経済面への効果をどう見通しているか。</p> <p>(2) 北陸新幹線の開業時のイベントなどを通じて、上越の名を全国に知らしめる絶好の機会であるが、現在、どのようなイベントを考えているか。</p> <p>(3) 観桜会や謙信公祭、直江津祇園祭、越後・謙信 SAKE まつりなどのイベントでは、ある程度の観光客を誘客しているが、イベントがない時期でも通年誘客ができるような観光政策をどう考えているか。</p> <p>(4) 新水族博物館と（仮称）厚生産業会館の建設により、財政的に大きな負担が生ずるが、建設による交流人口の拡大と経済面への効果をどのように見通しているか。また、年間の維持管理費はどの程度見込んでいるか。</p> <p>2. 全国レベル、場合によってはオリンピックや世界大会への出場選手の育成について</p> <p>(1) 市民に誇りと勇気を与え、また、市名を全国に発信するには、スポーツを通し、常に国体など、高校野球でいえば甲子園など全国レベルの大会への常時出場、その中から世界大会やオリンピックのアスリートの育成をより積極的に図る考えはないか。</p> <p>(2) 世界レベルで活躍できるアスリート育成のためには、有能な指導者の招致費用を補助する制度や公式競技の規格に合った設備・施設等の整備が求められるが、市として取り組む考えはないか聞きたい。</p>
8 17 番 宮 崎 政 國	<p>1. 新たな農業政策について</p> <p>(1) 農地中間管理機構の組織形態と農地の貸し手に対する経費負担はどのようになると想定しているか。</p> <p>(2) 農地中間管理機構が整備されることで、基礎自治体や農業委員会、JA、農林公社等の役割に変化はないのか。</p> <p>(3) 飼料用米と加工用米の需要拡大施策をどのように考えているか。</p> <p>(4) 新たな農業政策が中・小規模農家（兼業農家含む）に与える影響をどのように考えているか。また、影響があるとすれば、どのように対応する考えか聞きたい。</p> <p>(5) 当市の認定農業者の年齢構成の実態と、担い手育成策の現状はどうか。</p> <p>2. プレミアム付き商品券発行事業について</p> <p>(1) 交付決定団体を16団体としているが、どのような団体を想定しているのか。</p> <p>(2) プレミアム分補助限度額を300万円、事務費分補助限度額を基本商品券発行額が3,000万円以上の場合60万円、3,000万円未満の場合40万円としているが、その根拠を聞きたい。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">9</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">5 番 鴨 井 光 夫</p>	<p>1. 禁煙対策推進による影響等について</p> <p>(1) 平成26年4月からの消費税率の改定を受けたたばこ販売価格の値上げや、昨今の受動喫煙防止対策の推進により、市内たばこ販売店への影響が懸念されるが、その影響についてどのように見通しているのか。あわせて、平成26年度当初予算における市たばこ税をどのように見込んだのか聞きたい。</p> <p>(2) 市長は、昨今の喫煙を取り巻く社会的な環境の変化や厚生労働省における官公庁の全面禁煙化を望ましいとする基本的方針の決定を踏まえ、木田庁舎内の全面禁煙化に向けた具体的な検討を開始するよう担当部署に指示したとしているが、これまでにどのような検討がなされているのか。例えば、庁舎内に分煙スペースを残すことは検討されているのか。</p>
<p style="text-align: center;">10</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">1 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. 障害を持つ方への支援について</p> <p>(1) 市長は公約で、「障がいのあるみなさんのニーズに合わせた就労支援を行う」としているが、具体的な取り組み内容を聞きたい。</p> <p>(2) 障害を持つ方のニーズに対応したサービスを提供するために、障害福祉サービスの利用者全員に対する利用計画の作成をすることとされているが、その進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 各小中学校において、特別な支援を要する子供たちへの支援体制は整っているのか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">11</p> <p style="text-align: center;">7 番 櫻 庭 節 子</p>	<p>1. 中山間地域の医療について</p> <p>(1) 当市は中山間地域を抱える地域に9カ所の診療所を設置しているが、医師の平均年齢はどうか。また、医師の確保における課題は何か。</p> <p>(2) 医師自身の病気等不測の事態に際しては、どのようなバックアップ体制を作っていく考えか。今後、診療所やセンター病院を含めて、市全体で連携して医療体制を考える必要があると思われるが、展望を聞きたい。</p> <p>(3) 医師確保対策について、国・県にどのような働きかけを行っているのか。</p> <p>2. 中山間地域の農業振興施策について</p> <p>(1) 現在、12の地域マネジメント組織が設立されているが、役割は何か。</p> <p>(2) マネジメント組織を活用して、中山間地域の農業振興をどう図っていくか。</p>
<p style="text-align: center;">12</p> <p style="text-align: center;">11 番 草 間 敏 幸</p>	<p>1. 合併10年目の検証等について</p> <p>(1) 全国最多の14市町村の合併から10年目となるが、合併10年の検証についての考えを聞きたい。</p> <p>(2) 合併特例債の発行期限が延長されて平成36年度まで発行可能となり、新市建設計画も平成29年度まで3年間延長することになった。合併特例債については、合併市町村の一体感の醸成に資するために行う公共施設の整備事業を優先すべきと考えるが、今後、新たに合併特例債を活用する事態が生じた場合の考え方を聞きたい。</p> <p>2. 人口減少時代におけるまちづくりについて</p> <p>(1) 第5次総合計画基本計画では、人口減少の抑制に有効な施策を行い、推計人口を少しでも上回ることを目指しつつも、人口減少傾向は不可避との考え方を前提としたまちづくりを推進するとしており、最終年次には政策・施策の成果を検証するとしているが、これまで人口減少を前提としたまちづくりをどのように推進してきたか聞きたい。</p> <p>(2) 人口集中地区や周辺農村地区、中山間地域等、各地域の特性あるまちづくりについて、どのように進めていくべきと考えているか。</p> <p>(3) 人口減少社会においては、地域活力の向上策のひとつとして交流人口の拡大が挙げられ、来春開業予定の北陸新幹線もその重要なポイントであると考えているが、観光による交流人口拡大に向け、開業効果をいかす施策をどう考えているか。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
19 10 番 上 野 公 悦	<p>1. 教育委員会制度の改編について</p> <p>(1) 安倍内閣は、教育委員会の改革を教育再生の重要課題として位置づけてきた。その制度改編では、教育行政全体の基本となる大綱的な方針を定めるなど、教育行政の中心的内容の決定権を首長に与えるとしているが、市長及び教育長としてどう考えているか聞きたい。</p> <p>(2) 教育委員長と教育長を一つにした新教育長について、首長が直接任命・罷免をすることができるようにしているが、市長及び教育長としてどう考えているか聞きたい。</p> <p>(3) 文部科学大臣の教育委員会に対する是正要求などの権限を強化しているが、どう考えるか。</p> <p>(4) この改編は、結果的に憲法や教育基本法で保障する教育の中立性を侵害するものになると思われるが、どう考えるか。</p> <p>2. ひとり暮らしの高齢者及び要援護者の見守り体制について</p> <p>(1) 市内で孤独死と思われる事例があったが、孤独死を防ぐための体制について聞きたい。</p> <p>(2) ひとり暮らしの高齢者及び要援護者の実態と生活状況をどう把握しているか。また、民生委員や町内会による見守り体制など、支援体制は万全と考えているか。</p> <p>3. 社会福祉協議会への支援について</p> <p>(1) 社会福祉協議会が行政と行う地域福祉事業は、介護保険事業などとは違い非営利事業であるが、事業執行が十分に行える財源は保障されているのか。</p> <p>(2) 市から譲渡された施設などの借地料について、減免は考えられないか。</p>
20 20 番 橋 爪 法 一	<p>1. 原発政策について</p> <p>(1) 福島第1原発では、放射性物質で汚染された水は増え続け、屋外のタンクからたびたび漏れ出して地上や海を汚している。事故やトラブルも後を絶たない。事故は拡大しており、民主党時代の収束宣言の撤回を求めるべきだと思うが、どうか。</p> <p>(2) 「エネルギー基本計画(案)」をどう受け止めているか。</p> <p>(3) 「原子力災害に備えた新潟県広域避難の行動指針(案)」の評価と今後の対策についてききたい。</p> <p>(4) 再生エネルギー、省エネルギー推進のための課題と今後の方針について市長の見解をききたい。</p> <p>2. 医療政策について</p> <p>(1) 医師不足がクローズアップされているが、市内の医療スタッフの現状はどうなっているか。</p> <p>(2) 上越地域3市が連携して上越地域医療体制充実に向けた取組をいっそう強化すべきと考えるが、市長の見解をききたい。</p> <p>(3) 上越市病院事業経営改革プランの終了期を迎え、これまでの到達点と今後の対応についてききたい。</p> <p>(4) 市立診療所の今後の方向についてききたい。</p> <p>3. 14市町村合併の総括について</p> <p>(1) 14市町村が合併して10年目に入った。総括をどう進めるかききたい。</p>

順位 議席 氏名	質 問 事 項
21 19 番 内 山 米 六	<p>1. 合併から10年目の総括と各地区計画の策定について</p> <p>(1) 平成26年度は14市町村が合併してから丸10年を迎える年である。合併協議で決めた協議事項について、その達成状況や今後の方向性などの総括をどのように考えているか。</p> <p>(2) 平成26年度は地域事業の最終年度でもある。今後のまちづくりに向け、住民参加型で議論を重ねて地区計画を策定し、新たな総合計画に反映する考えはないか。</p> <p>2. 新水族博物館周辺の賑わい創出等について</p> <p>(1) 新水族博物館の来館者が当市の優れた物産を購入しやすいよう、観光物産センターの物産機能を直江津屋台会館に移転できないか。また、会館を観光等の情報発信の拠点とするため、上越観光コンベンション協会に対して会館への移転を協議する考えはないか。あわせて、移転後の現観光物産センターの空くスペースを、市民の健康維持増進のための拠点施設として活用することを検討できないか。</p> <p>3. 市役所庁舎の建設について</p> <p>(1) 昭和51年に建設された市役所木田第1庁舎は、築約40年を迎える。平成22～23年度に耐震化工事を行ったものの、将来的には建て替える必要があるが、補助制度はなく自前の資金での建設が求められる。建て替えに向け、資金確保のための基金の積立を開始する考えはないか。</p>